

県内景気動向調査(2023年7-9月実績、10-12月見通し)

— 県内景気は緩やかに回復している —

株式会社海邦総研(代表取締役社長:新垣学)はこのたび、県内景気動向調査を実施しました。その結果をご報告いたします。

【全体概要】

■ 現状判断

2023年7-9月期の県内企業の景況判断 BSI は 13.7 で「上昇」超。新型コロナウイルス感染症の5類感染症移行により、県民消費や観光需要が回復しており、経済活動がより活発化していることから、「**県内景気は緩やかに回復している**」。

10-12月期の景況見通し BSI は 16.9 で「上昇」超。で、県内外および海外需要の回復が期待されている。ただし、原材料高騰や人手不足に加え、感染症の拡大や、さらなる世界情勢不安など注視すべき事柄も多く、下振れリスクも大きい状況が続く。

【業種別概要】

■ 観光関連 [引き続き大きく回復。コスト高、需要拡大による値上がり続く]

- 旅行・宿泊業の7-9月期の BSI は 57.7 と、前期に続き大幅な「上昇」超。観光繁忙期である今期の売上や経常利益も大きく「上昇」超と、特に好調な結果となった。ただし、台風6号襲来により、損失を被った企業も一定数見られている。

■ 建設業 [小幅な「上昇」超続く、見通しでは資材高騰に一服感]

- 7-9月期の BSI は 3.1 となり、4-6月期 1.4 に続き、小幅な「上昇」超だった。観光回復の恩恵を一次的に受ける産業と比べると、上昇幅に頭打ちの感が見られる。

■ 卸売・小売業 [回復傾向。引き続きの値上がり示唆される]

- 7-9月期の BSI は 29.6 で「上昇」超。県内市場および県外市場が改善している。価格転嫁が進む様子が見られる。今期は特に台風の影響が大きく、物流の停滞による機会損失は大きかったと推察される。

■ 飲食サービス業 [「今期は「上昇」超も、先行きに懸念]

- 7-9月期の BSI は 50.0 で「上昇」超。観光繁忙期の恩恵を受け、売上高 50.0、経常利益 44.4 と大きく伸長した。人手不足や仕入れ価格高騰の傾向が強く出ており、引き続き業界の課題となっているようだ。

【雇用】

■ 従業員数 [人手不足感、強まる]

- 7-9月期の従業員 BSI は 53.1 で大きく「不足」超となっている。いずれの業種も人員が余剰する状況はほとんど見られず、大幅な「不足」超となっている。飲食サービス業、建設業、情報通信業、医療・福祉、旅行・宿泊業、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。

《本調査の問い合わせ先》

株式会社 海邦総研 (担当:地域経済調査部 瀬川、当銘)
〒900-0015 那覇市久茂地 2-9-12-4F TEL:098-869-8724

I 県内企業の景況判断 BSI

■ 現状と見通し

- 実績(2023年7-9月期)
 - 全体の景況判断 BSI(実績)は、13.7で「上昇」超
- 見通し(2023年10-12月期)
 - 全体の景況判断 BSI(見通し)は、16.9で「上昇」超

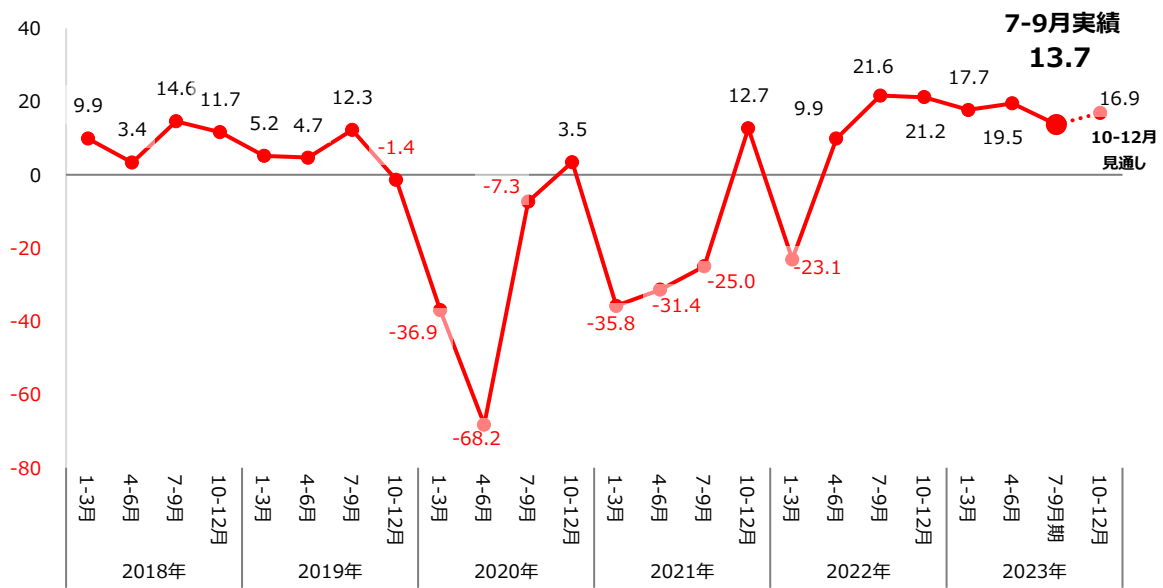
■ 主要業種別結果

- 実績(2023年7-9月期)
 - 「上昇」超は、旅行・宿泊業(57.7)、飲食サービス業(50.0)、卸売・小売業(29.6)、不動産業等(24.0)、その他のサービス業(11.8)、建設業(3.1)となっている。情報通信業は0.0となっている。
 - 「下降」超は医療・福祉(-29.4)、製造業(-7.1)となっている。
- 見通し(2023年10-12月期)
 - 「上昇」超は、建設業(28.1)、卸売・小売業(25.9)、不動産業等(24.0)、その他のサービス業(23.5)、飲食サービス業(22.2)、医療・福祉(5.9)、製造業(4.8)となっている。
 - 「下降」超は、情報通信業(-5.9)、旅行・宿泊業(-3.8)、となっている。

■ 企業の景況判断BSI(前期比「上昇」-「下降」社数構成比)

時期	2022年			2023年				
	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
全業種BSI	9.9	21.6	21.2	17.7	19.5	29.2	13.7	16.9
建設業	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	17.8	3.1	28.1
製造業	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	28.6	-7.1	4.8
情報通信業	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	22.2	0.0	-5.9
卸売・小売業	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	27.7	29.6	25.9
不動産業等	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	26.5	24.0	24.0
旅行・宿泊業	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	50.0	57.7	-3.8
飲食サービス業	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	60.0	50.0	22.2
医療・福祉	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	5.9	-29.4	5.9
その他のサービス業	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	32.3	11.8	23.5
資本金別								
1000万円未満	19.4	19.3	12.4	8.2	8.7	28.2	10.8	16.1
1000~5000万円未満	4.7	21.7	25.4	17.4	19.6	25.8	10.1	10.7
5000万~1億円未満	6.3	27.3	35.4	17.5	30.0	46.0	25.6	25.6
1億円以上	17.1	30.0	25.0	40.0	33.3	25.0	26.1	30.4
従業員数別								
10人未満	14.3	8.7	11.3	12.0	26.2	18.4	9.0	19.1
10~19人	0.0	34.8	29.5	16.1	10.0	31.4	4.2	5.6
20~49人	4.7	23.6	21.7	4.3	12.8	27.5	9.6	20.5
50~99人	20.4	11.1	24.2	28.9	19.6	43.5	31.8	38.6
100人以上	20.3	30.5	36.4	40.0	37.3	39.2	22.0	8.0
地域別								
本島北部地区	-2.6	5.9	19.4	8.3	22.2	27.8	28.0	16.0
本島中部地区	5.4	16.7	15.6	10.7	9.1	26.6	13.8	17.7
本島南部地区	0.0	15.9	22.4	18.3	13.8	31.0	15.5	22.4
那覇地区	19.0	30.8	30.9	27.3	28.2	29.1	10.2	14.3
離島地区	38.7	45.5	17.6	30.3	40.5	37.8	9.4	12.5

■ BSI 推移



2 各業界別総評

県内の業界別等の概要は以下の通りである。

観光関連 [引き続き大きく回復。コスト高、需要拡大による値上がり続く]

旅行・宿泊業の今期(7-9月)の景況判断BSIは57.7と、前期(31.0)に続き大幅な「上昇」超となった。沖縄県への入域国内客は21カ月連続の前年比増。長らく続いた旅行控えからの反動もあり、観光繁忙期である今期の売上や経常利益は大きく「上昇」超と、特に好調な結果となった。ただし、台風6号襲来によるキャンセル増や停電などで、機会損失を被った企業も一定数見られている。

仕入れ価格について、今期も大きく「上昇」超となり、これを受けて価格転嫁が進む状況も見られた。ヒアリングでは、需要拡大やコスト高を背景に、航空券価格も上がっていると、「沖縄旅行にかかる費用は飛躍的に増加している」との意見が聞かれた。さらに「本土では、外国客の回復や円安を背景に、客室価格はコロナ前を超えている。沖縄の価格ももっと上がる」と、需要拡大による値上がりを期待する意見もあった。

「人手不足」の傾向も引き続き強い。臨時・パートを増強する様子が見られたものの、自由意見では従業員の業務負担増、残業増加を懸念する声が多数あった。一方で、外国人従業員の働きや勤務態度を称賛し、戦力として強く評価する声も聞かれた。

このほか、ヒアリングでは課題として、バスやタクシーの不足が聞かれている。秋冬にかけての団体旅行シーズンの予約状況が、バス不足を理由に減少気味であるようだ。さらにタクシー不足が、個人旅行客の満足度を大きく下げているとの指摘もあった。

来期(10-12月)の景況見通しは-3.8で「下降」超。県内市場、県外市場は下降し、海外市場のみ「上昇」超という見通しだった。コロナ禍からの反動的な需要増が落ち着き始めることも考えられるが、外国客の本格回復が見込まれる時期でもあり、動向が注視される。

建設業 [小幅な「上昇」超続く、見通しでは資材高騰に一服感]

建設業の7-9月期の景況判断 BSI は 3.1 となり、4-6 月期 1.4 に続き、小幅な「上昇」超だった。観光回復の恩恵を一次的に受ける産業と比べると、上昇幅に頭打ちの感が見られる。

商品・サービスの販売価格が 23.4 の「上昇」超だった一方で、原材料等の仕入れ価格は 64.1 と大幅な「上昇」超、経常利益は-4.7 の「下降」超となっている。資材などの仕入れ価格高騰にとどまらず、県内工事件数の増加に伴い、現場を担う人件費が上昇に反転しているようで、利益確保が難しい状況が続いていることがうかがえる。

県内の着工状況を見ると、6-8 月の着工建築物工事費予定額は居住用と非居住用は前年同期と比べてともに 20%前後伸びている。一方、着工床面積に目を向けると、居住用は予定額とほぼ同じ伸び率なのに対し、非居住用は前年同期比で約 2 割の減となっている。非居住用において、建築単価の高い工事が増加していることが読み取れる。

県内建設企業のヒアリングからは「離島などで富裕層向けの観光施設建設などが増え、1 件あたりの工事の規模感が大きくなっている」「県外のマンション開発業者による工事の依頼が増えている」などの意見が聞かれた。

従業員数について、BSI は 65.6 と大幅な「不足気味」超だった。ある元請企業は「現場代理人が足りず、工事の依頼があっても断る状況が続いている。現場代理人の数がそのまま、会社の売上高を左右する事態になっている」と強い危機感を示している。

10-12 月期の見通しは 28.1 の「上昇」超。原材料等の仕入れ価格について、資材高騰に一服感があるようで上昇幅は 7-9 月期 64.1 から 10-12 月期 48.4 に落ち着いている。それに伴い、経常利益の見通しは 23.4 の「上昇」超となっている。

卸売・小売業 [回復傾向。引き続きの値上がり示唆される]

今期(7-9月)の卸売・小売業の景況判断 BSI は 29.6 で「上昇」超となった。県内市場および県外市場(主に観光客)が改善している。仕入れ価格 BSI が 68.5 と引き続き高いが、商品・サービスの販売価格も 40.7 で、価格転嫁が進む様子が見られる。

今期は特に台風の影響が大きく、物流の停滞による機会損失は大きかったと推察される。一方で、食品小売業の企業からは、長引いた台風で在庫が一掃できたという声も聞かれている。

来期(10-12月)の見通しは 25.9 で「上昇」超。仕入れ値や販売価格の BSI が引き続き高く、今後も値上がり傾向が続くことが示唆される。

飲食サービス業 [今期は「上昇」超も、先行きに懸念]

今期(7-9月)の飲食サービス業のBSIは50.0で「上昇」超となった。観光繁忙期の恩恵を受け、売上高50.0、経常利益44.4と大きく伸長した。

人手不足や仕入れ価格の傾向が強くなっており、引き続き業界の課題となっているようだ。

来期(10-12月)の見通しは22.2で「上昇」超。県内市場、県外市場、海外市場とも堅調に推移する見通しだ。

雇用 [人手不足感、強まる]

【従業員】

7-9月期の従業員BSIは53.1で大きく「不足」超となっている。いずれの業種も人員が余剰する状況はほとんど見られず、大幅な「不足」超となっている。飲食サービス業、建設業、情報通信業、医療・福祉、旅行・宿泊業、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。

3 調査概要および調査対象について

調査の対象、調査方法、回収率等は以下のとおり。

調査概要

項目	内容
調査対象	県内に本社所在地がある 2000 企業。
抽出方法	信用調査会社などから提供を受けた。その際、業種、地域については、経済センサス調査基礎調査結果と偏りが少なくなるよう考慮して抽出した。そのほか、各種公開情報等を参考にして発送先を選定した。
調査方法	郵送により調査票を配布・回収 ※一部インターネットによる回答・回収
調査期間	2023年9月1日に調査票を発送し、9月29日到着分までを集計
回収状況	有効回収数:343通(有効回答率:17.2%)

弊社が取りまとめた、県内企業の各種 BSI (Business Survey Index) の算出方法は、以下のとおりである。

$$BSI = (\text{「上昇」と回答した企業構成比}) - (\text{「下降」と回答した企業構成比})$$

なお、BSI は景気の現状や先行きを「上昇」・「下降」といった前期と変化した方向で判断する指標である。BSI がプラスであれば、企業の景況や各種項目が前期と比較して好調であるということであり、BSI がマイナスであれば、景況や各種項目が前期と比較して不調と考えられる。

また、本調査は、比較的、小規模事業所までも網羅した調査となっている点が特徴である。

- ※ 本文中における、カッコ内()の数値は単位が特に記載されていない場合は、その業種、分野の BSI を示す。
- ※ 調査結果について、回答した割合を小数第二位で四捨五入しているため、各項目の合計が 100%にならない場合がある。
- ※ 複数回答の場合は、構成比(パーセント計算)の和が 100.0 を超えるものがある。
- ※ 統計表において n はサンプル数を表す。

(2) 調査結果

<回答企業属性>

回答企業総数は343社。属性別の構成比は以下の通りとなっている。

【資本金】

	選択肢	n	%
1	1000万円未満	93	27.1
2	1000万円～5000万円未満	169	49.3
3	5000万円～1億円未満	43	12.5
4	1億円以上	23	6.7
	無回答	15	4.4
	全体	343	100.0

【従業員数】

	選択肢	n	%
1	10人未満	89	25.9
2	10～19人	71	20.7
3	20～49人	83	24.2
4	50～99人	44	12.8
5	100人以上	50	14.6
	無回答	6	1.7
	全体	343	100.0

【売上先】

	選択肢	n	%
1	県内売上50%以上	280	81.6
2	県外売上50%以上	59	17.2
3	海外売上20%以上	8	2.3

【業種】

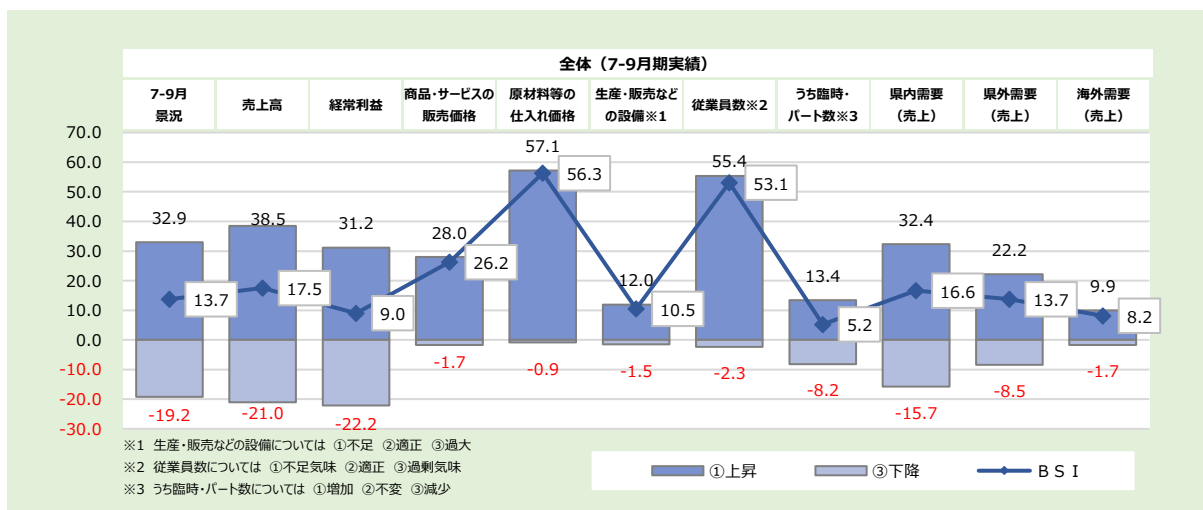
	選択肢	n	%
1	農業、林業、漁業	0	0.0
2	建設業	64	18.7
3	製造業	42	12.2
4	情報通信業	17	5.0
5	卸売・小売業	54	15.7
6	不動産業	25	7.3
7	旅行・宿泊業	26	7.6
8	飲食サービス業	18	5.2
9	医療、福祉	17	5.0
10	その他のサービス業	68	19.8
11	その他	10	2.9
	無回答	2	0.6
	全体	343	100.0

【地域】

	選択肢	n	%
1	北部	25	7.3
2	中部	130	37.9
3	南部	58	16.9
4	那覇	98	28.6
5	離島	32	9.3
	無回答	0	0.0
	全体	343	100.0

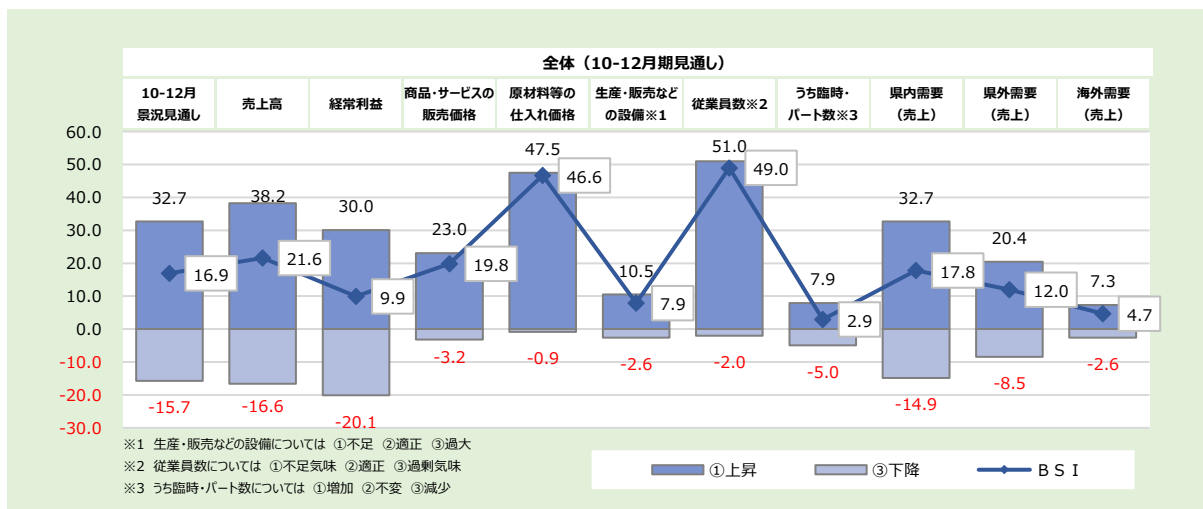
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) BSI **全体** **実績**

- 7-9月期の景況 BSI は 13.7 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) BSI **全体** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは 16.9 で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



■ 7-9月期の景況判断要因 全体 景況判断要因

- 7-9月期の景況について「上昇」とした113社における景況上昇の要因は、「県内需要の動向」(77.9%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(47.8%)、「販売価格の動向」(26.5%)、「海外需要」(20.4%)が続いた。

7-9月期景況の上昇要因

景況判断要因 (上昇)	回答数 (n=113)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	88	77.9
県外需要 (売上) の動向	54	47.8
海外需要 (売上) の動向	23	20.4
販売価格の動向	30	26.5
仕入れ価格の動向	16	14.2
仕入れ以外のコストの動向	10	8.8
資金繰り・資金調達の動向	4	3.5
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	2	1.8
その他	6	5.3
無回答	0	0.0

- 「下降」とした65社における景況下降の要因は、「県内需要の動向」(66.2%)が最も多く、「仕入れ価格の動向」(35.4%)、「県外需要の動向」(24.6%)、「その他」(20.0%)、「仕入れ以外のコストの動向」(18.5%)が続いた。
なお、「その他」には台風襲来に関連する記載が多く挙がった。

7-9月期景況の下降要因

景況判断要因 (下降)	回答数 (n=65)	構成比 (%)
県内需要 (売上) の動向	43	66.2
県外需要 (売上) の動向	16	24.6
海外需要 (売上) の動向	2	3.1
販売価格の動向	8	12.3
仕入れ価格の動向	23	35.4
仕入れ以外のコストの動向	12	18.5
資金繰り・資金調達の動向	2	3.1
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	1	1.5
その他	13	20.0
無回答	1	1.5

■ 10-12月期の景況見通し判断要因 全体 景況見通し判断要因

- 10-12月期の見通しを「上昇」とした112社における上昇要因は、「県内需要の動向」(83.0%)が最も多く、次いで「県外需要の動向」(76.9%)、「販売価格の動向」(30.8%)、「仕入れ価格の動向」(21.5%)、「海外需要の動向」(20.0%)が続いた。

10-12月期景況の見通し:上昇要因

景況見通し判断要因(上昇)	回答数 (n=112)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	93	83.0
県外需要(売上)の動向	50	76.9
海外需要(売上)の動向	13	20.0
販売価格の動向	20	30.8
仕入れ価格の動向	14	21.5
仕入れ以外のコストの動向	5	7.7
資金繰り・資金調達の動向	5	7.7
株式・不動産等の資産価格の動向	1	1.5
為替レートの動向	2	3.1
その他	5	7.7
無回答	0	0.0

- 「下降」とした54社における下降要因は、「県内需要の動向」が55.6%で最も多く、次いで「県外需要の動向」(35.2%)、「仕入れ価格の動向」「仕入れ以外のコストの動向」(共に22.2%)が続いた。

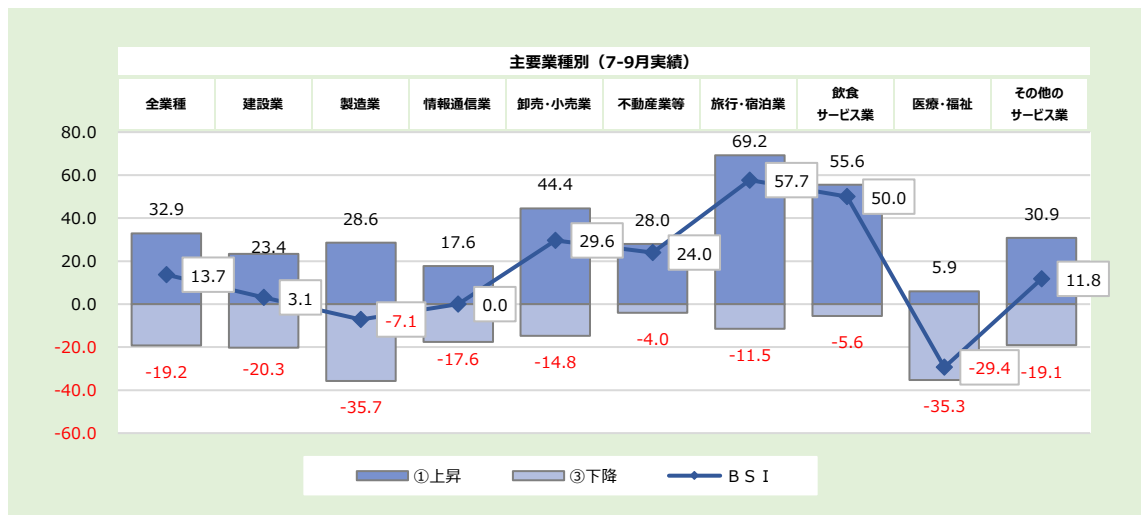
10-12月期景況の見通し:下降要因

景況見通し判断要因(下降)	回答数 (n=54)	構成比 (%)
県内需要(売上)の動向	30	55.6
県外需要(売上)の動向	19	35.2
海外需要(売上)の動向	7	13.0
販売価格の動向	7	13.0
仕入れ価格の動向	12	22.2
仕入れ以外のコストの動向	12	22.2
資金繰り・資金調達の動向	4	7.4
株式・不動産等の資産価格の動向	0	0.0
為替レートの動向	0	0.0
その他	6	11.1
無回答	0	0.0

【主要業種別 BSI】

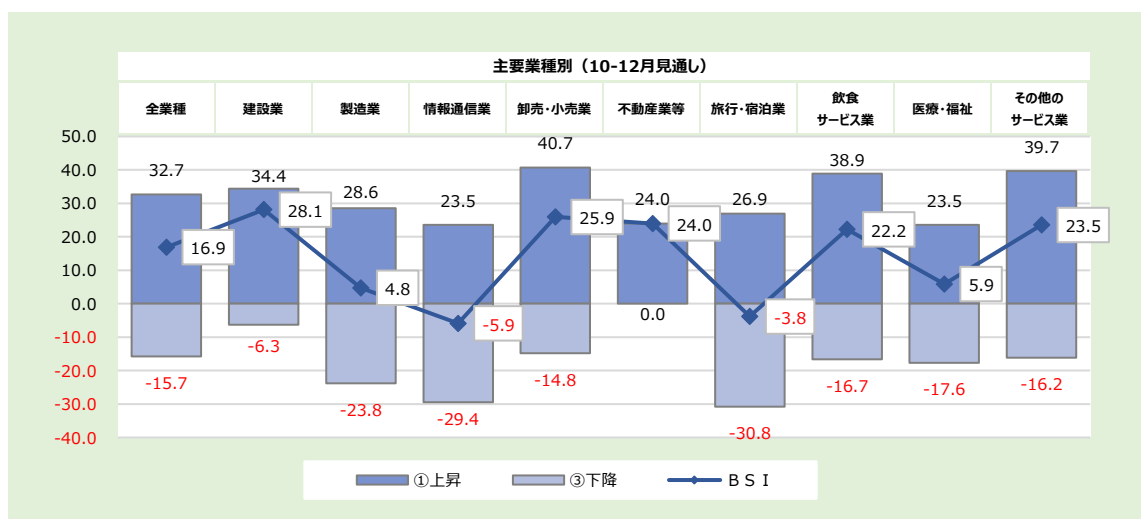
■ 7-9 月期の現状(4-6 月期との比較) **主要業種別** **実績**

- 7-9 月期の景況 BSI は全体では、13.7 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、旅行・宿泊業(57.7)、飲食サービス業(50.0)、卸売・小売業(29.6)、不動産業等(24.0)、その他のサービス業(11.8)、建設業(3.1)となっている。情報通信業は 0.0 となっている。
- 「下降」超は医療・福祉(-29.4)、製造業(-7.1)となっている。



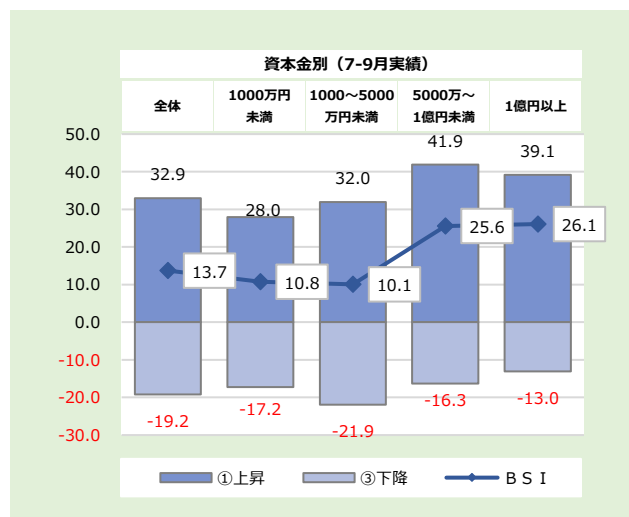
■ 10-12 月期の見通し(7-9 月期との比較) **主要業種別** **見通し**

- 全体では 16.9 で「上昇」超となっている。
- 「上昇」超は、建設業(28.1)、卸売・小売業(25.9)、不動産業等(24.0)、その他のサービス業(23.5)、飲食サービス業(22.2)、医療・福祉(5.9)、製造業(4.8)となっている。
- 「下降」超は、情報通信業(-5.9)、旅行・宿泊業(-3.8)、となっている。



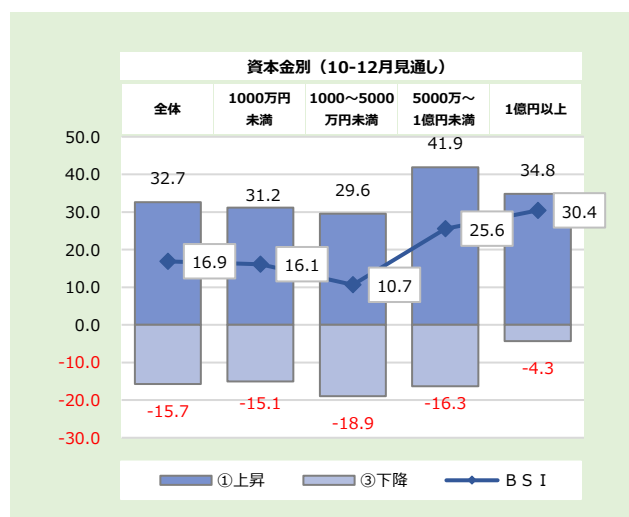
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **資本金別** **実績**

- 7-9月期の景況は、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- 資本金規模の大きい企業で、上昇が多くなっている。



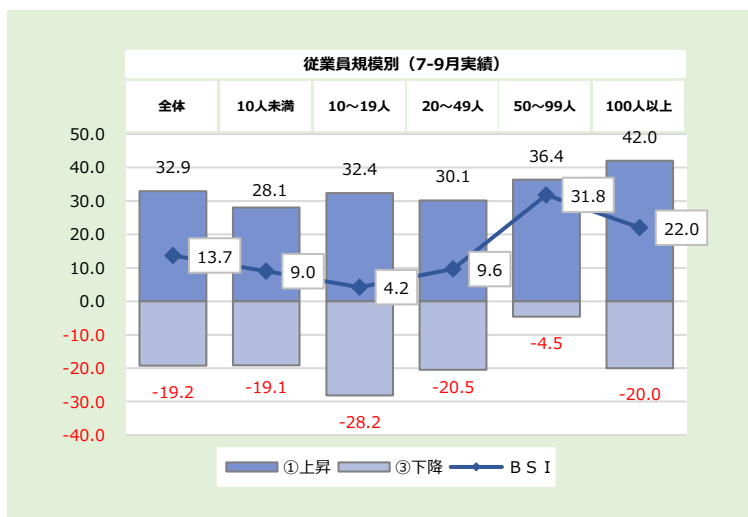
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **資本金別** **見通し**

- 10-12月期の見通しは、資本金規模に関わらず、全体として「上昇」超となっている。
- 資本金規模の大きい企業で、上昇が多くなっている。



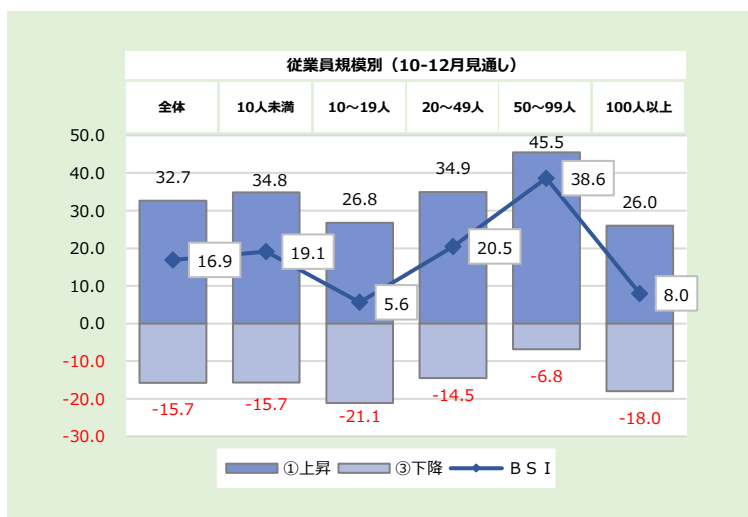
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **従業員数別** **実績**

- 7-9月期の景況は、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。
- 特に従業員数50~99人の企業において、上昇が多くなっている。



■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **従業員数別** **見通し**

- 10-12月期の見通しは、従業員規模に関わらず全体として「上昇」超となっている。
- 特に従業員数50~99人の企業において、上昇が多くなっている。



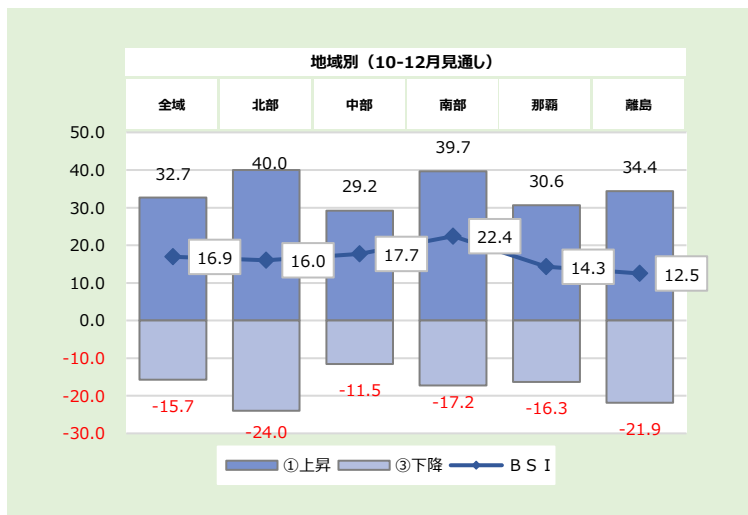
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **地域別** **実績**

- 7-9月期の景況は、全ての地域で「上昇」超となっている。
- 北部が最も高くなっている。



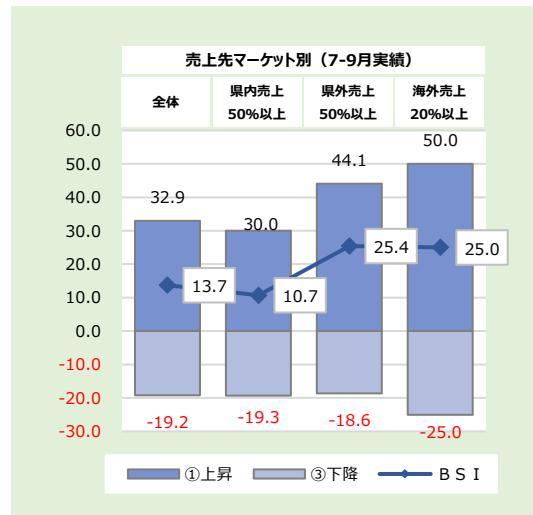
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **地域別** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは、全ての地域で「上昇」超となっている。



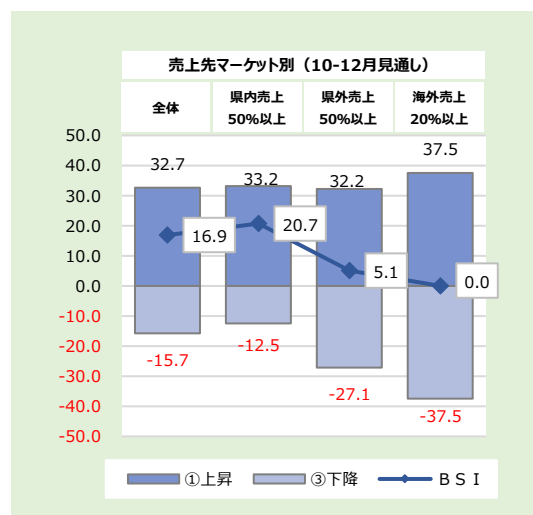
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **売上先マーケット別** **実績**

- 7-9月期の景況は、売上先マーケットに関わらず全て「上昇」超となっている。
- 県外売上、海外売上の多い企業で、上昇が多くなっている。



■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **売上先マーケット別** **見通し**

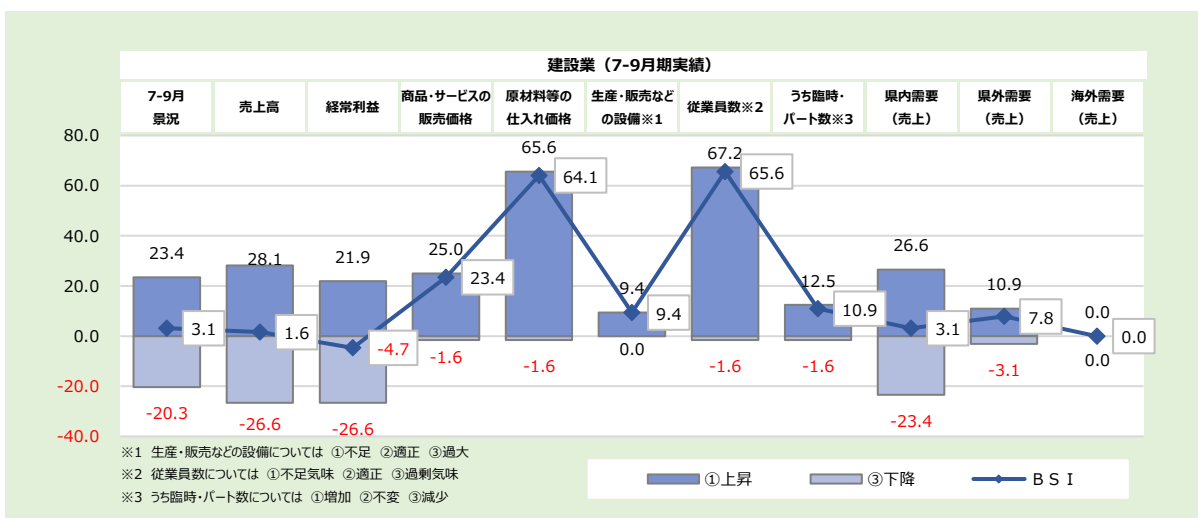
- 10-12月期の景況見通しは、「海外売上 20%以上」が0.0となっているほかは、全て「上昇」超となっている。



【主要業種毎の集計】

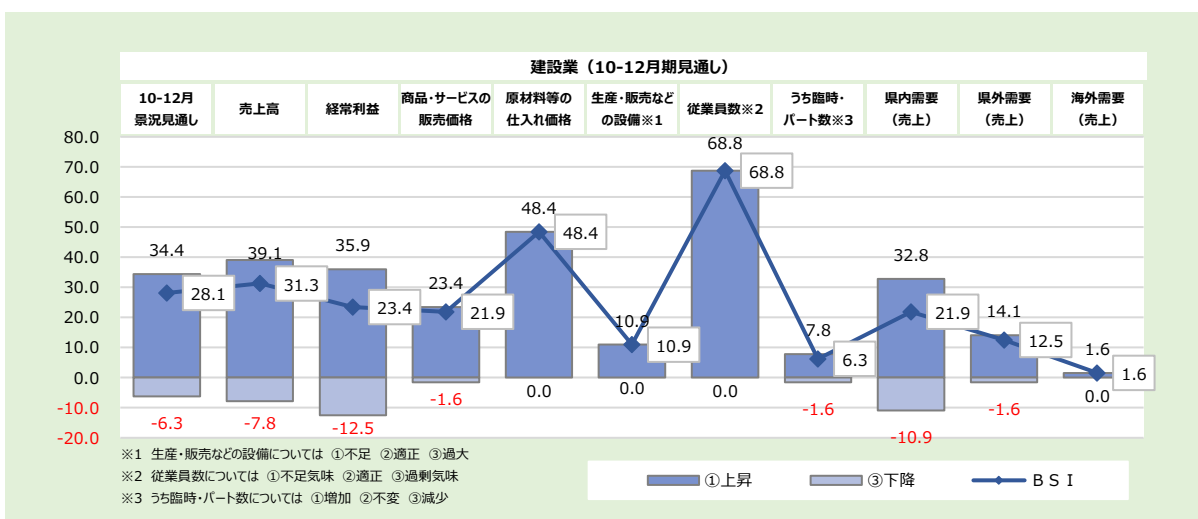
■ 2023年7-9月期の現状(4-6月期との比較) **建設業** **実績**

- 建設業の7-9月期の景況BSIは3.1で若干の「上昇」超。売上高は若干「上昇」超、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は若干の「上昇」超。県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



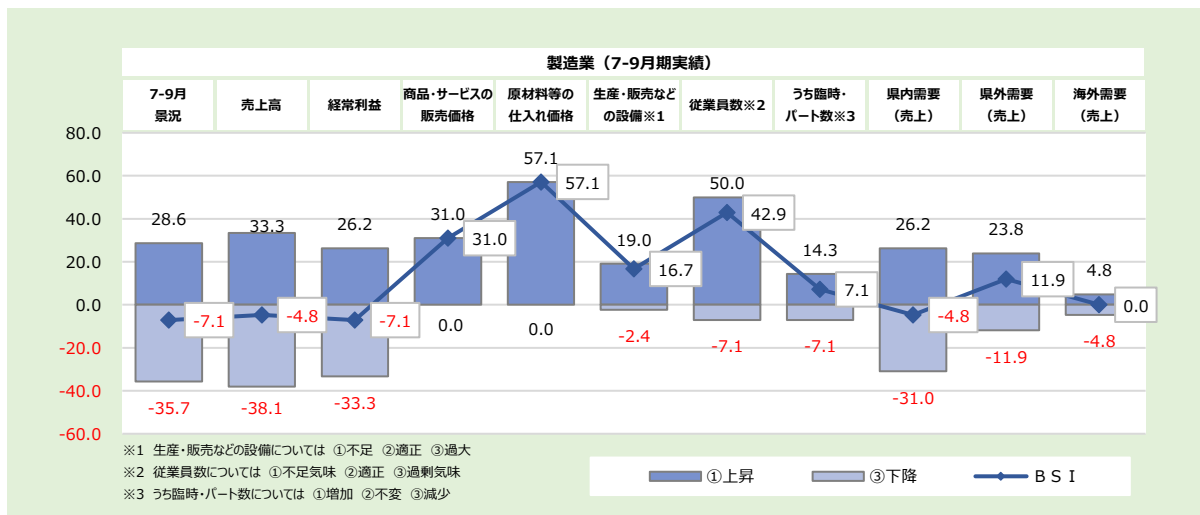
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **建設業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは28.1で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「上昇」超、海外需要は若干「上昇」超となっている。



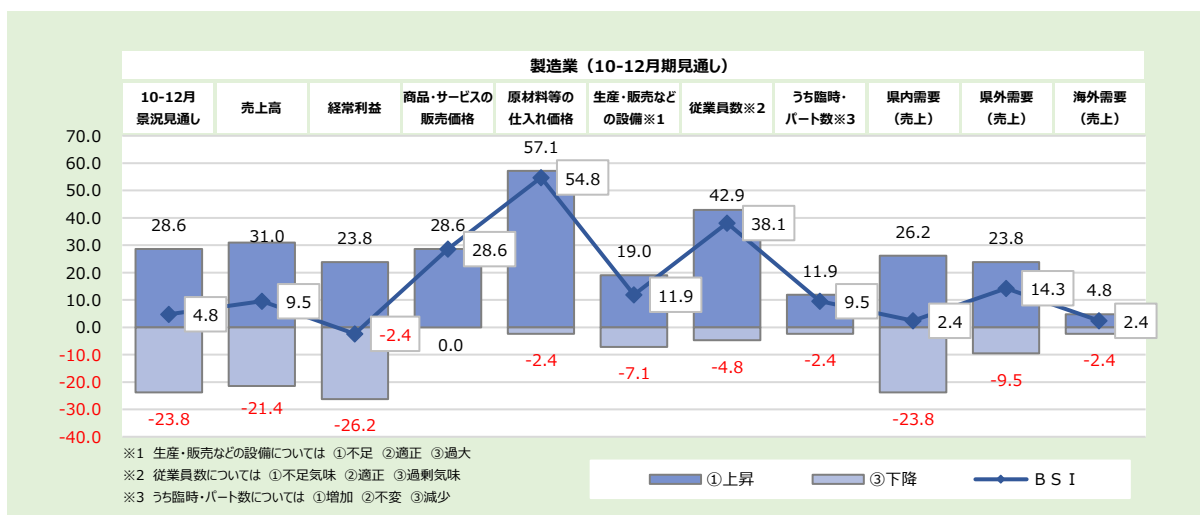
■ 2023年7-9月期の現状(4-6月期との比較) **製造業** **実績**

- 製造業の7-9月期の景況は-7.1で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超。仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



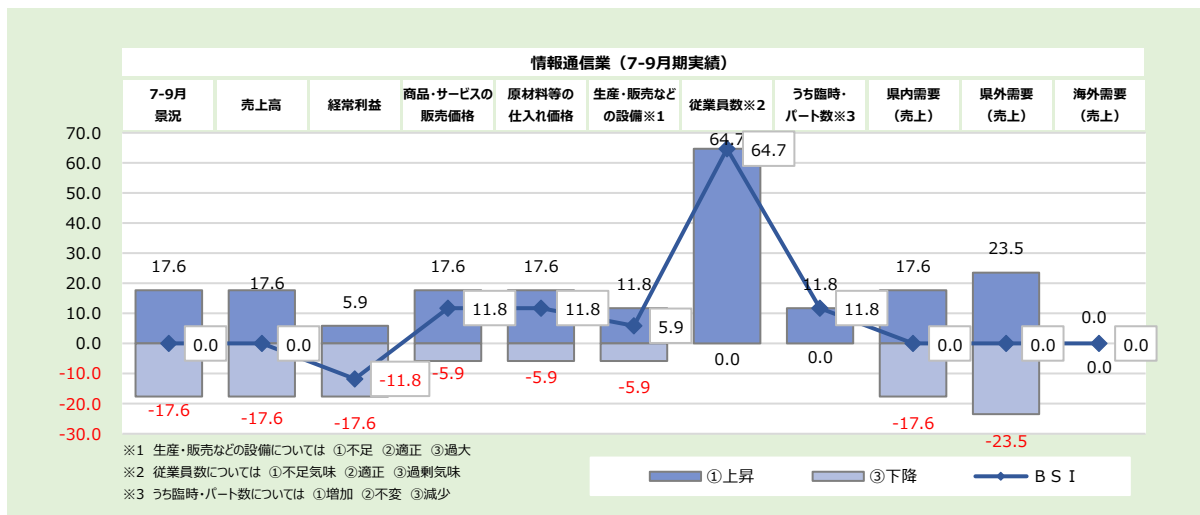
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **製造業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは4.8で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は若干「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備、従業員数は共に「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県外需要は「上昇」超。県内需要、海外需要は共に若干「上昇」超となっている。



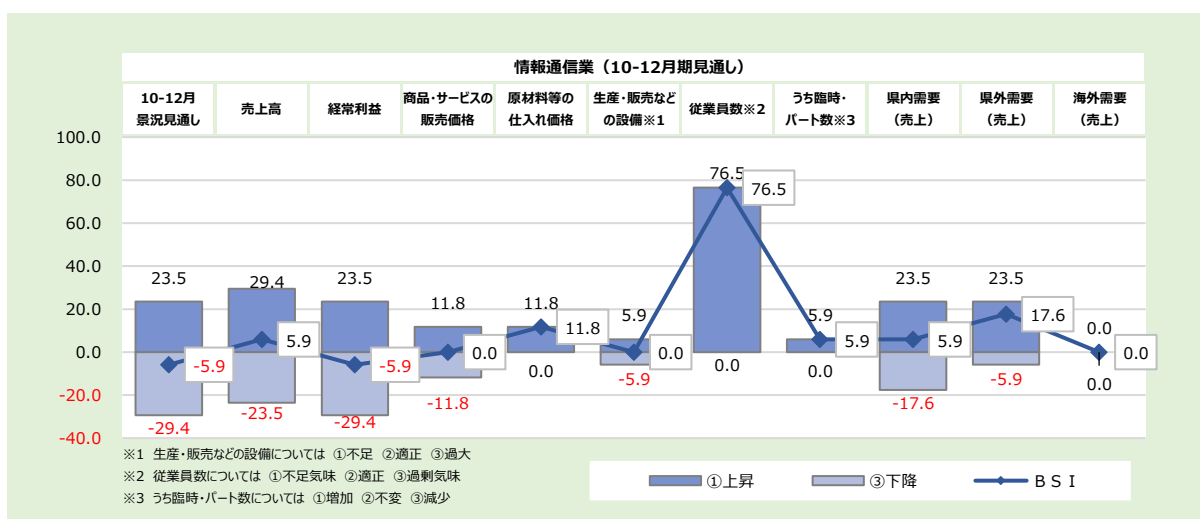
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **情報通信業** **実績**

- 情報通信業の7-9月期の景況は0.0。売上高も0.0、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格は共に「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に0.0となっている。



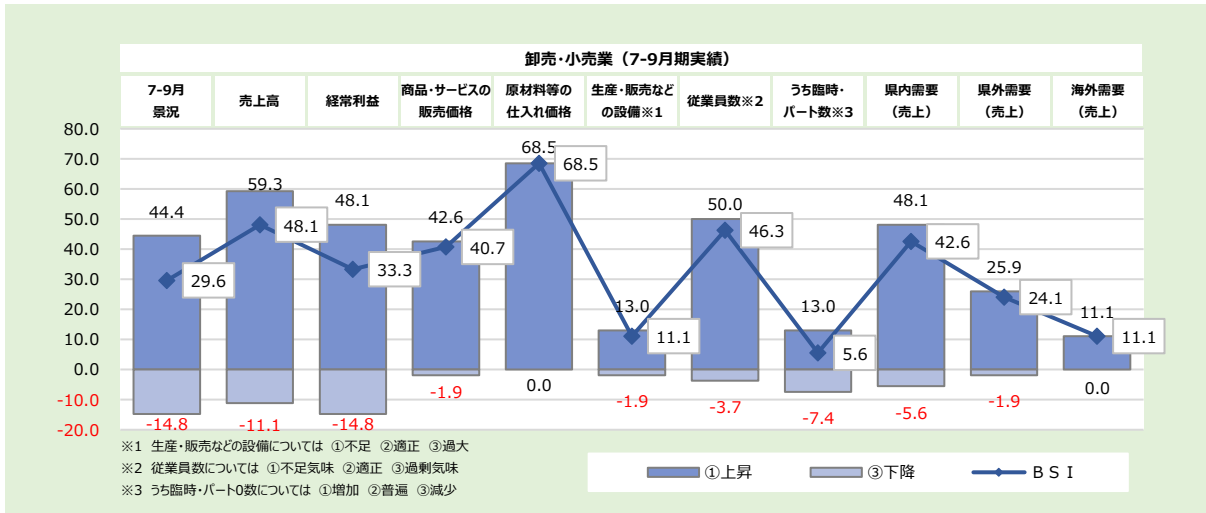
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **情報通信業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは-5.9で「下降」超。売上高は「上昇」超も、経常利益は「下降」超となっている。
- 販売価格は0.0、仕入れ価格は「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



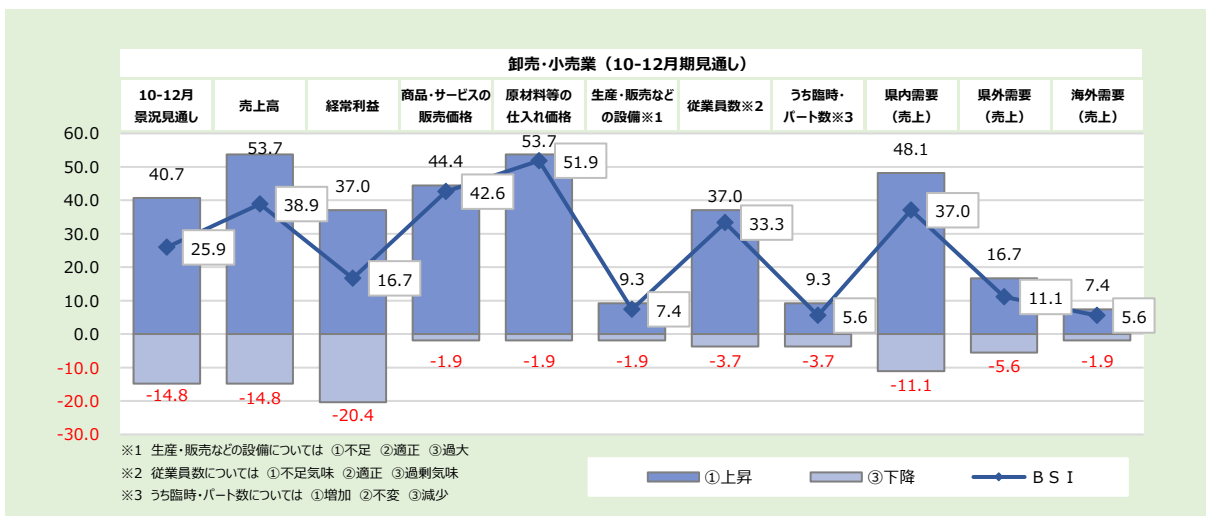
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **卸売・小売業** **実績**

- 卸売・小売業の7-9月期の景況は29.6で「上昇」超。売上高、経常利益も共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超、県外需要、海外需要も共に「上昇」超となっている。



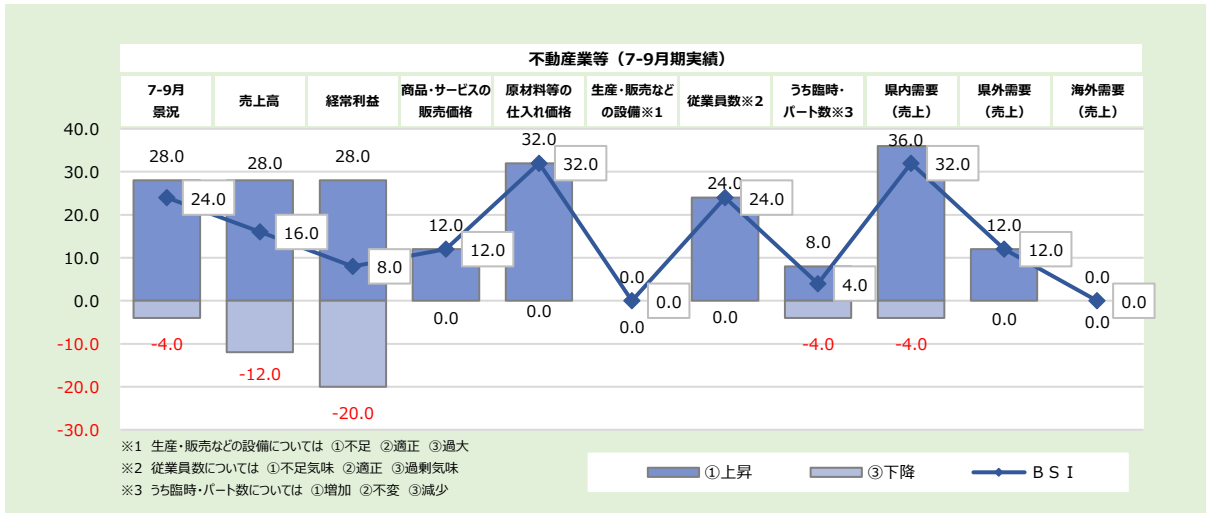
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **卸売・小売業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは25.9で「上昇」超。売上高は大きく「上昇」超、経常利益も「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超。県外需要、海外需要も共に「上昇」超となっている。



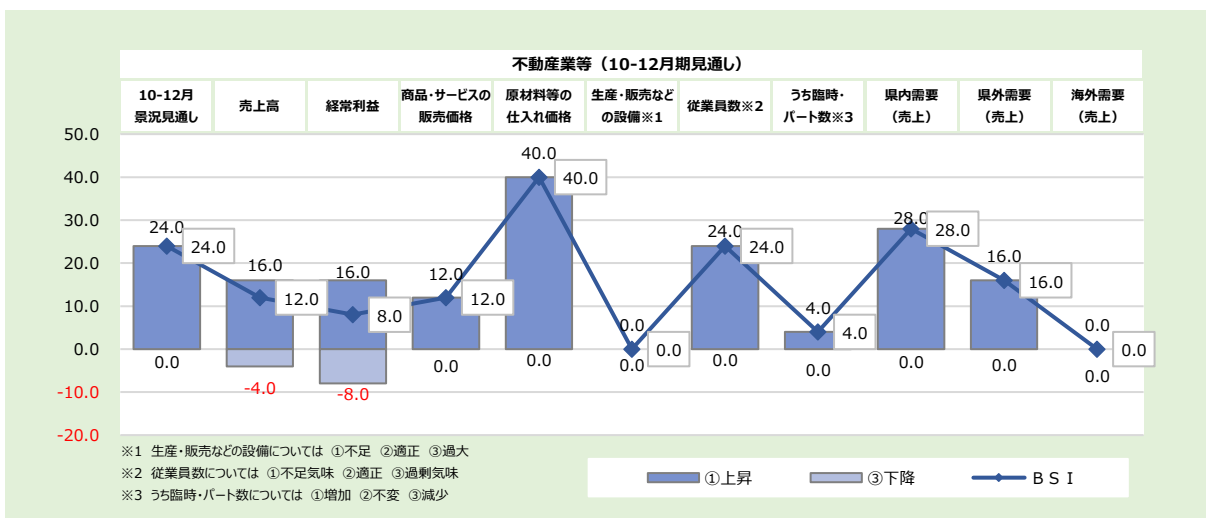
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **不動産業等** **実績**

- 不動産業等の7-9月期の景況は24.0で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要は大きく「上昇」超、県外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



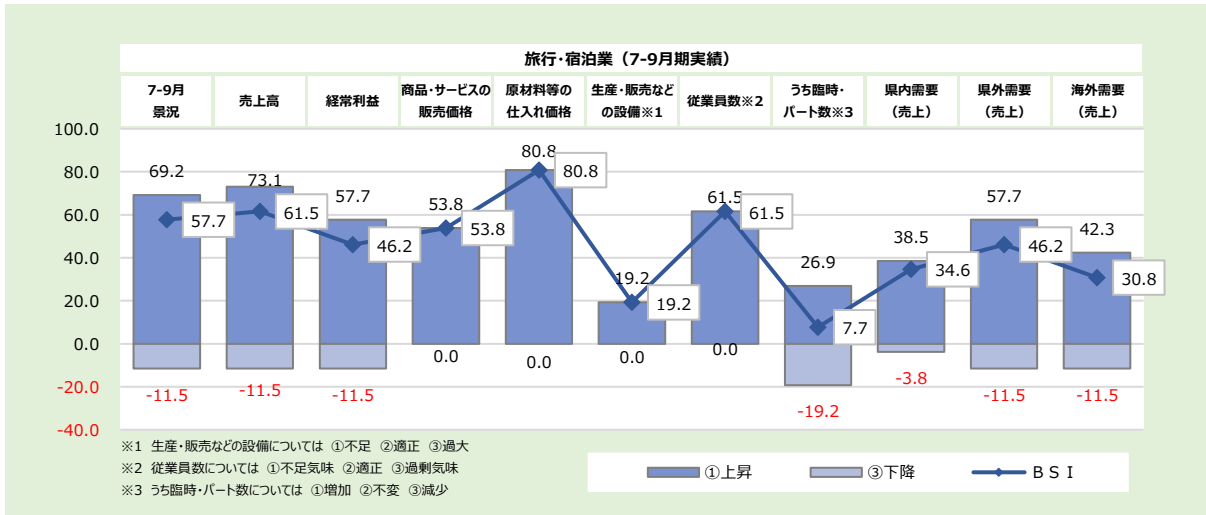
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **不動産業等** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは24.0で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は「不足」超、臨時・パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要は共に「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



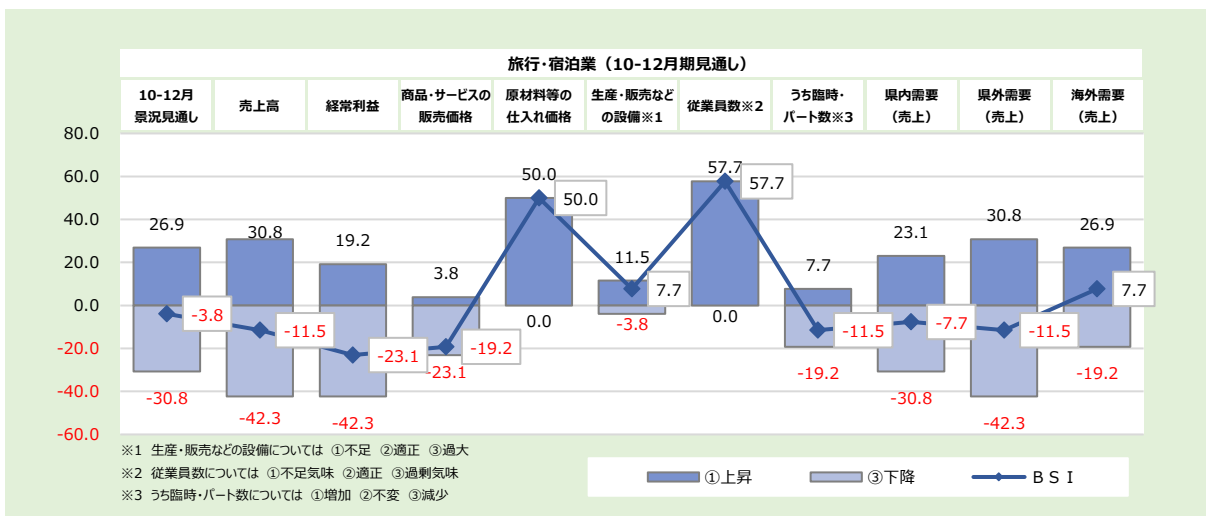
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **旅行・宿泊業** **実績**

- 旅行・宿泊業の7-9月期の景況は57.7で大きく「上昇」超。売上高、経常利益も共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格、仕入れ価格共に大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



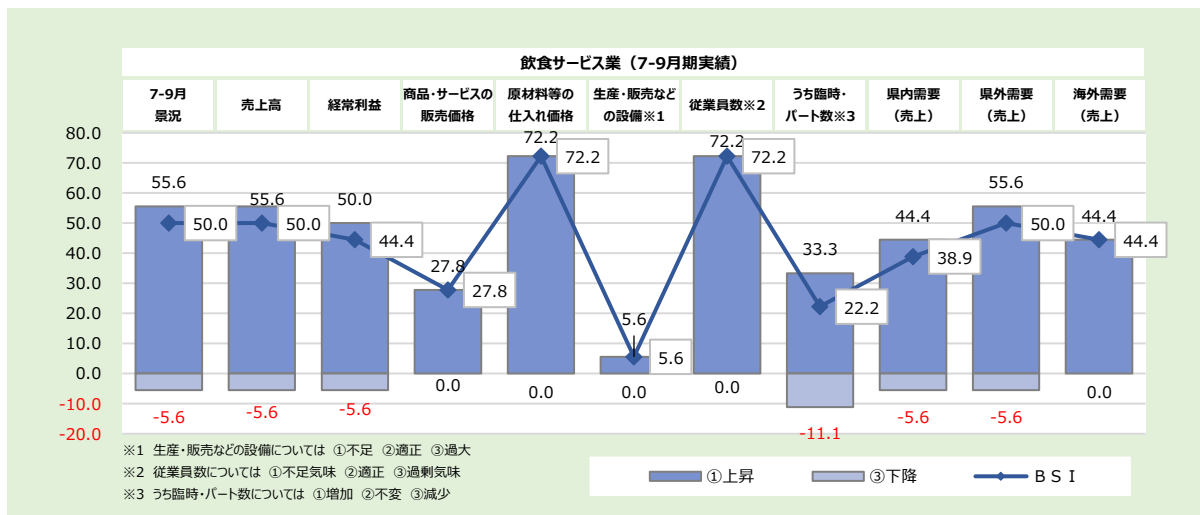
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **旅行・宿泊業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは-3.8で「下降」超。売上高、経常利益も共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「下降」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要は「下降」超。海外需要は「上昇」超となっている。



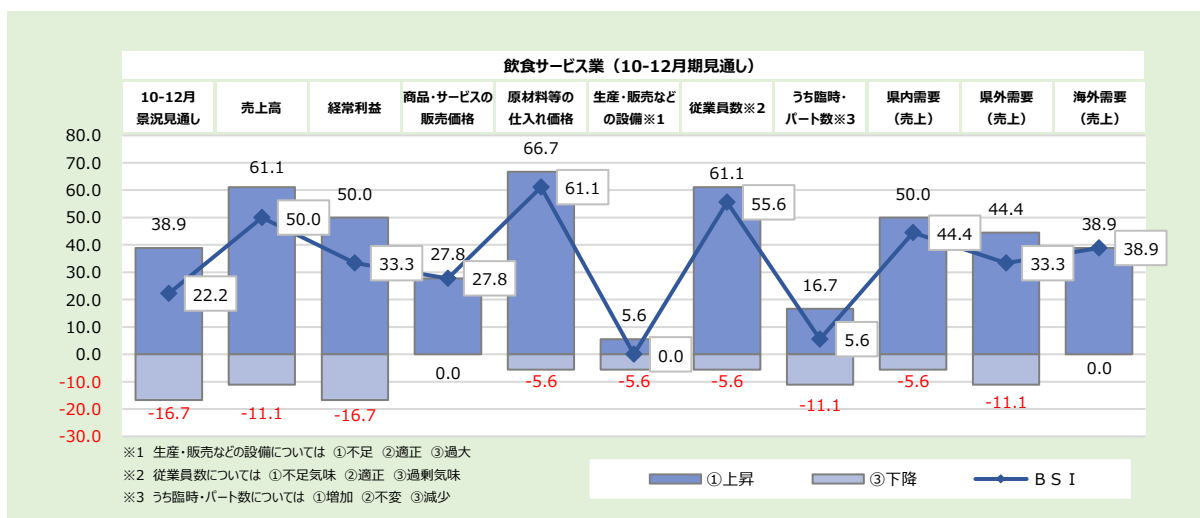
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **飲食サービス業** **実績**

- 飲食サービス業の7-9月期の景況は50.0で大きく「上昇」超。売上高、経常利益も共に大きく「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



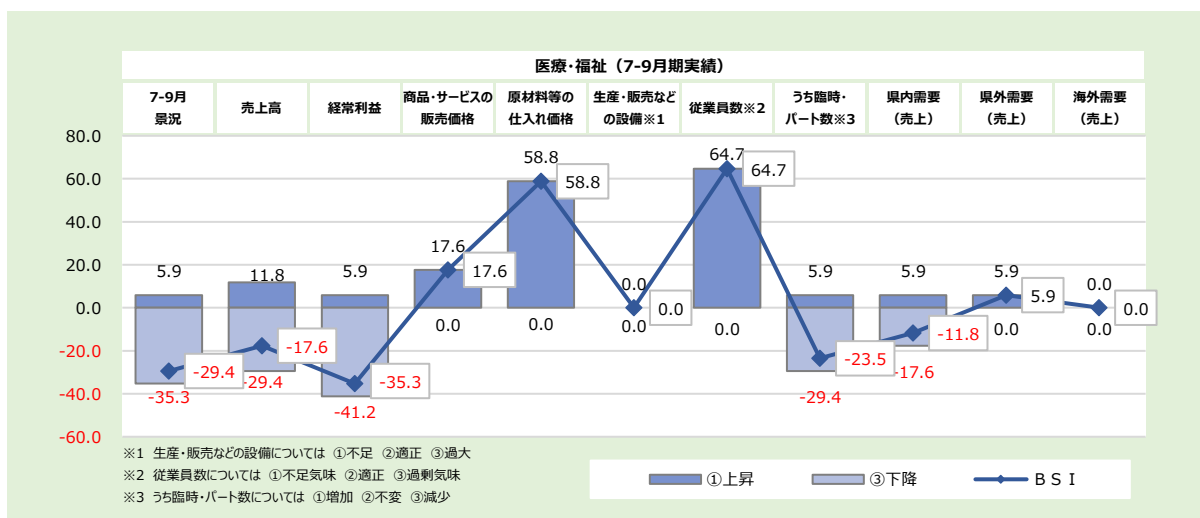
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **飲食サービス業** **見通し**

- 10-12月期の景況見通しは22.2で「上昇」超。売上高、経常利益も共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要は共に「上昇」超となっている。



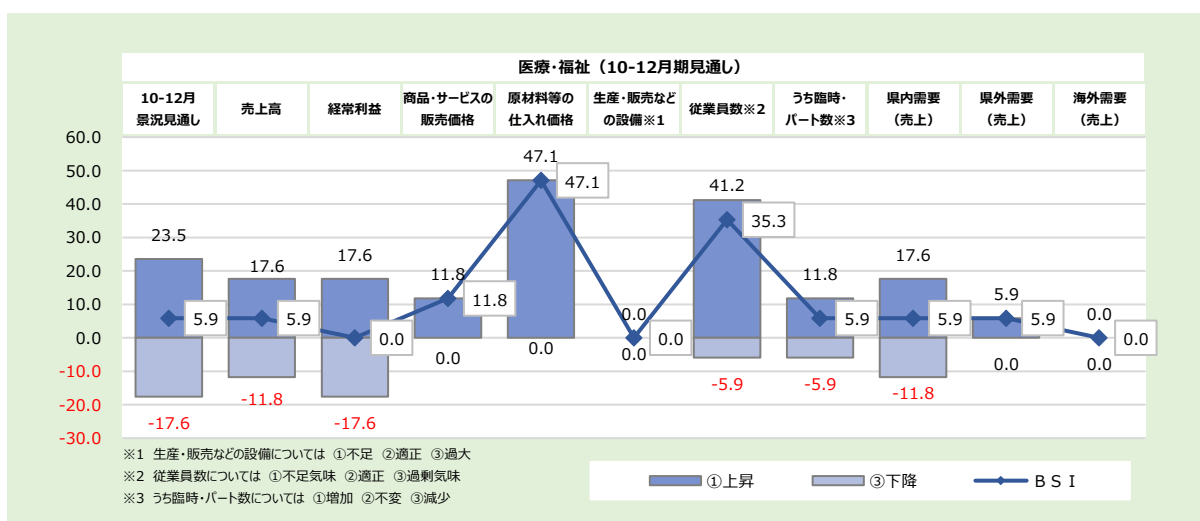
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **医療・福祉** **実績**

- 医療・福祉の7-9月期の景況は-29.4で「下降」超。売上高、経常利益共に「下降」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要は「下降」超、県外需要は「上昇」超。海外需要は0.0となっている。



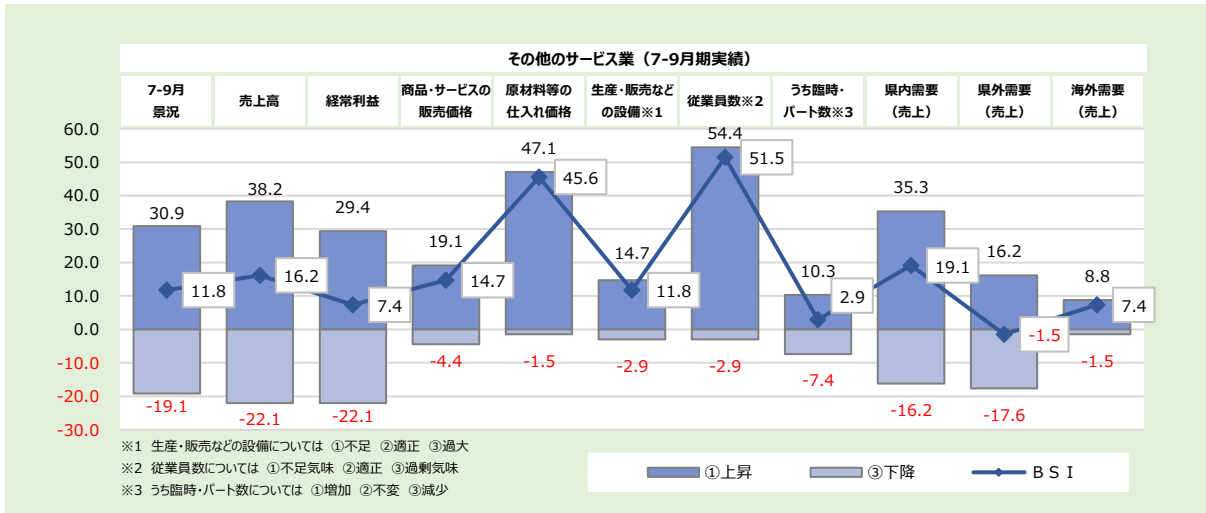
■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **医療・福祉** **見通し**

- 10-12月期の見通しは5.9で「上昇」超。売上高は「上昇」超、経常利益は0.0となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は0.0、従業員数は大きく「不足」超。臨時・パート数は「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は「上昇」超、海外需要は0.0となっている。



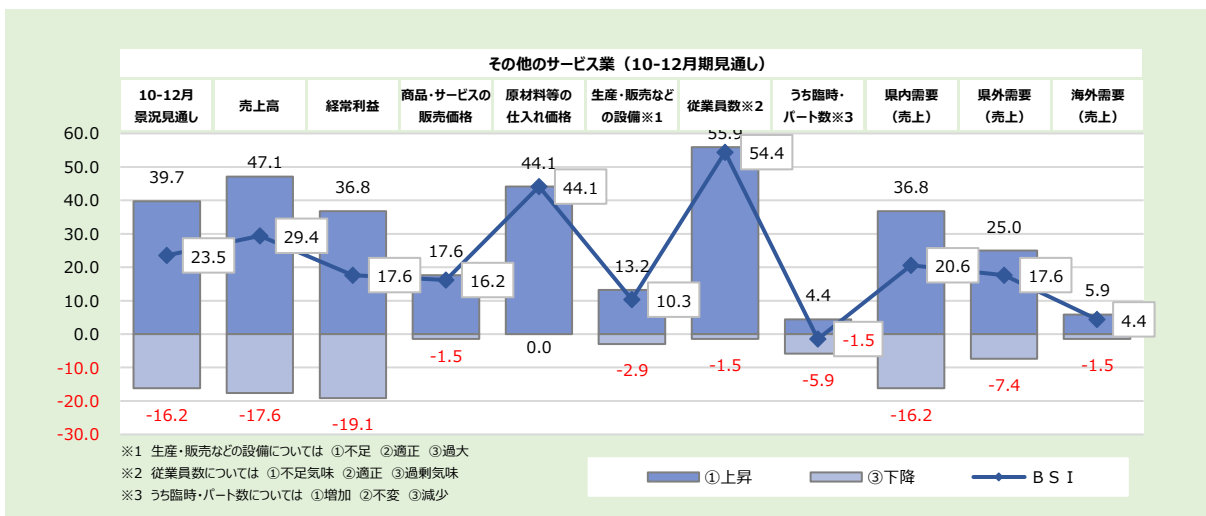
■ 7-9月期の現状(4-6月期との比較) **その他のサービス業** **実績**

- その他のサービス業の7-9月期の景況は11.8で「上昇」超。売上高、経常利益共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、パート数は若干「増加」超となっている。
- 県内需要、海外需要は「上昇」超。県外需要は若干「下降」超となっている。



■ 10-12月期の見通し(7-9月期との比較) **その他のサービス業** **見通し**

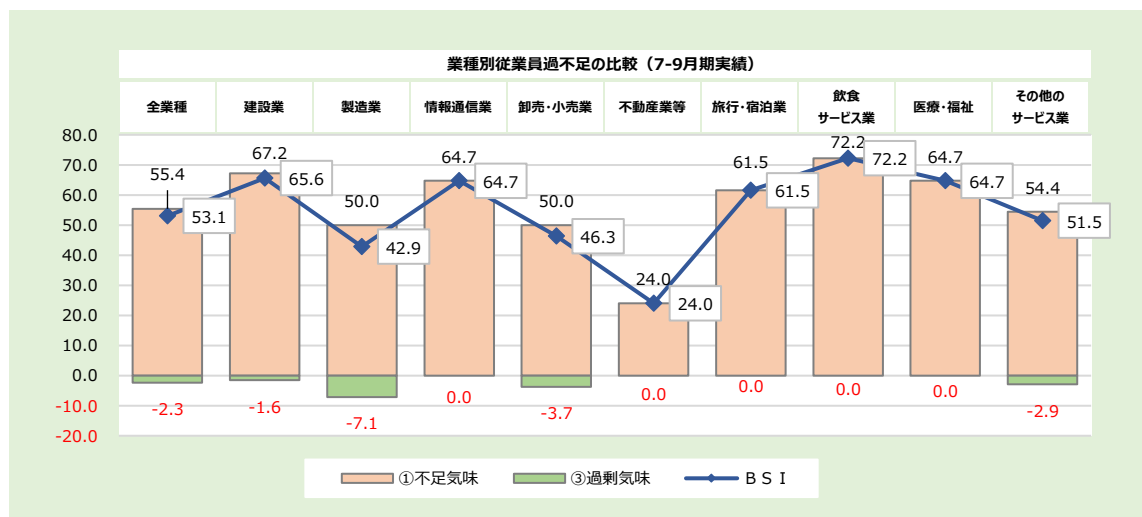
- 10-12月期の景況見通しは23.5で「上昇」超。売上高、経常利益は共に「上昇」超となっている。
- 販売価格は「上昇」超、仕入れ価格は大きく「上昇」超となっている。
- 設備は「不足」超、従業員数は大きく「不足」超、臨時・パート数は「減少」超となっている。
- 県内需要、県外需要、海外需要共に「上昇」超となっている。



【雇用関連集計】

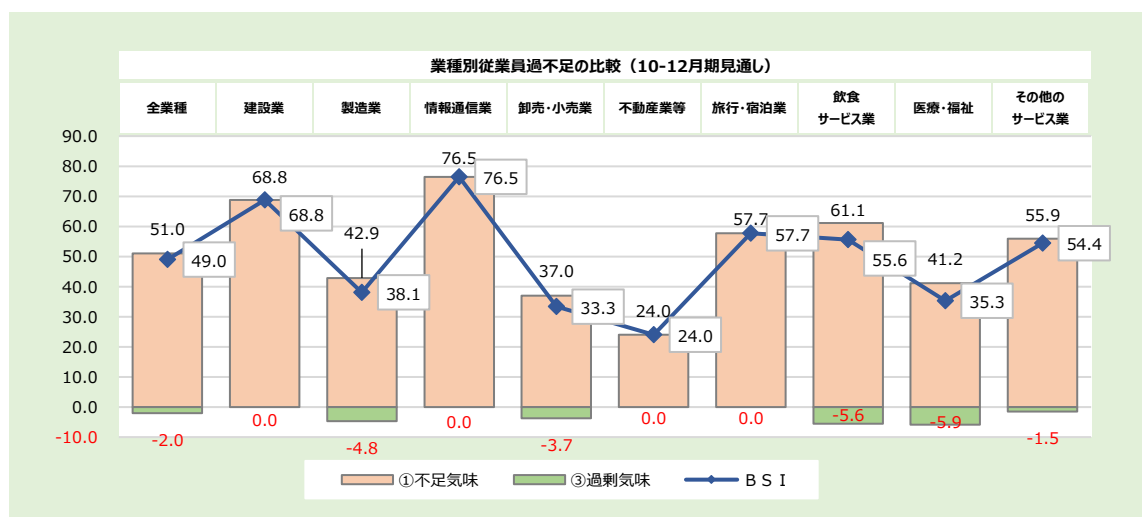
■ 7-9月期の従業員数(4-6月期との比較) **全体** **従業員数実績**

- 7-9月期の従業員 BSI は 53.1 で大きく「不足」超となっている。
- いずれの業種も人員が余剰する状況は非常に少なく、「不足」超となっている。
- 飲食サービス業、建設業、情報通信業、医療・福祉、旅行・宿泊業、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。



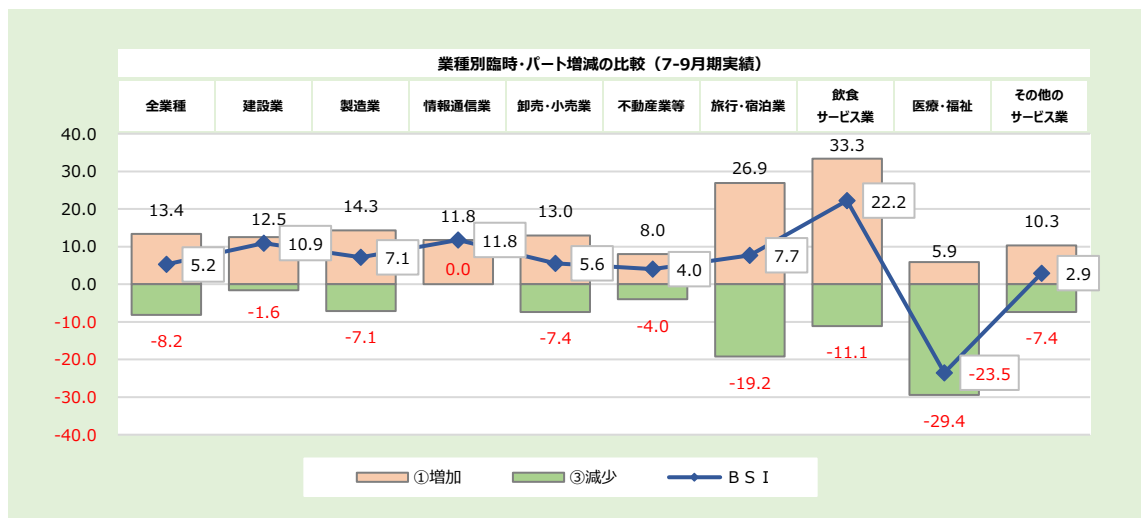
■ 10-12月期の従業員数見通し(7-9月期との比較) **全体** **従業員数見通し**

- 10-12月期の従業員の見通し BSI は 49.0 で大きく「不足」超となっている。
- いずれの業種も人員が余剰する状況は非常に少なく、「不足」超となっている。
- 特に情報通信業、建設業、旅行・宿泊業、飲食サービス業、その他のサービス業などで「不足」超幅が大きくなっている。



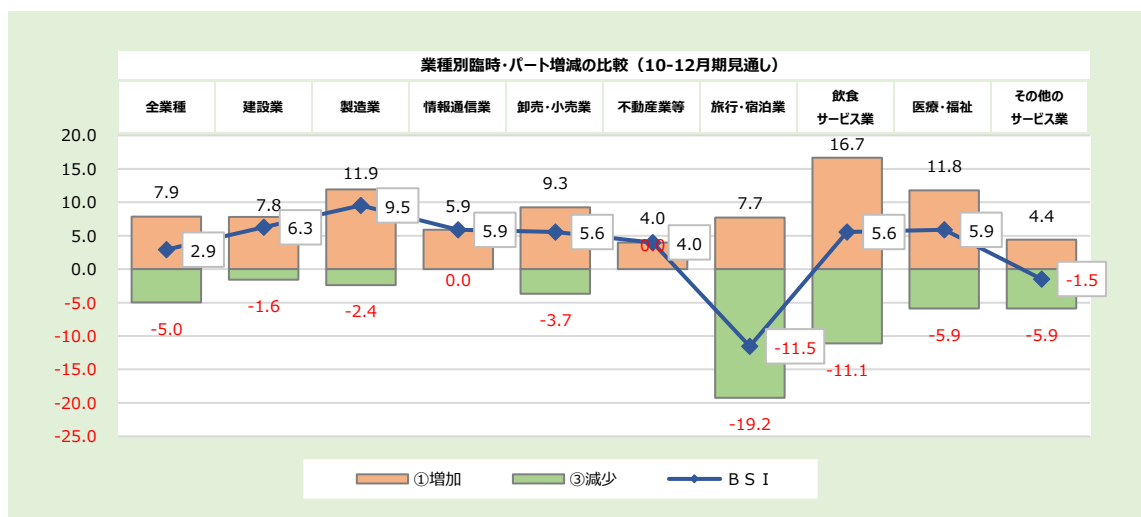
■ 7-9月期の臨時・パート数(4-6月期との比較) **全体** **臨時・パート実績**

- 7-9月期の臨時・パートのBSIは5.2で「増加」超となっている。
- 飲食サービス業で「増加」幅が大きく、医療・福祉で「減少」幅が大きくなっている。



■ 10-12月期の臨時・パート数見通し(7-9月期との比較) **全体** **臨時・パート見通し**

- 10-12月期の臨時・パートの見通しBSIは2.9で若干の「増加」超となっている。
- 旅行・宿泊業とその他のサービス業のみ、「減少」超となっている。



主要業種別・項目別 BSI 一覧表

■全体BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-23.1	9.9	21.6	21.2	17.7	19.5	29.2	13.7	16.9
売上高	-21.0	9.1	24.1	22.3	21.4	20.8	31.3	17.5	21.6
経常利益	-30.1	-5.4	7.0	4.4	8.5	3.4	19.3	9.0	9.9
商品・サービスの販売価格	8.8	21.5	24.9	28.8	28.8	28.4	31.0	26.2	19.8
原材料等の仕入れ価格	45.7	62.2	58.2	62.9	65.6	59.9	51.6	56.3	46.6
生産・販売などの設備	1.8	6.4	9.7	10.7	12.4	13.3	13.0	10.5	7.9
従業員数	23.6	34.3	41.0	47.0	47.6	48.2	45.8	53.1	49.0
うち臨時・パート	-3.9	-0.2	0.7	3.8	0.0	3.4	6.8	5.2	2.9
県内需要(売上)	-18.7	7.4	20.6	22.8	16.7	18.2	28.9	16.6	17.8
県外需要(売上)	-12.7	13.3	18.4	22.8	17.2	15.1	22.9	13.7	12.0
海外需要(売上)	-5.2	-0.2	0.5	5.5	11.6	8.1	11.7	8.2	4.7

■建設業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	13.1	-18.1	-1.5	3.1	10.9	1.4	17.8	3.1	28.1
売上高	13.1	-18.1	-2.9	12.5	9.4	-8.2	11.0	1.6	31.3
経常利益	-3.3	-22.2	-17.6	-10.9	-6.3	-19.2	-1.4	-4.7	23.4
商品・サービスの販売価格	23.0	20.8	0.0	20.3	20.3	20.5	16.4	23.4	21.9
原材料等の仕入れ価格	57.4	79.2	66.2	68.8	73.4	61.6	47.9	64.1	48.4
生産・販売などの設備	13.1	6.9	11.8	14.1	12.5	15.1	17.8	9.4	10.9
従業員数	52.5	44.4	42.6	46.9	50.0	58.9	57.5	65.6	68.8
うち臨時・パート	-1.6	-4.2	-4.4	3.1	-3.1	0.0	2.7	10.9	6.3
県内需要(売上)	4.9	-19.4	0.0	14.1	15.6	-1.4	21.9	3.1	21.9
県外需要(売上)	3.3	-4.2	-1.5	10.9	4.7	2.7	1.4	7.8	12.5
海外需要(売上)	0.0	-1.4	0.0	0.0	1.6	0.0	0.0	0.0	1.6

■製造業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-36.6	5.3	20.0	42.1	5.6	9.5	28.6	-7.1	4.8
売上高	-31.7	5.3	20.0	34.2	2.8	7.1	33.3	-4.8	9.5
経常利益	-41.5	-13.2	2.2	7.9	-8.3	-4.8	26.2	-7.1	-2.4
商品・サービスの販売価格	9.8	26.3	23.5	39.5	36.1	33.3	42.9	31.0	28.6
原材料等の仕入れ価格	63.4	97.4	66.7	84.2	77.8	64.3	52.4	57.1	54.8
生産・販売などの設備	4.9	-5.3	11.1	13.2	0.0	28.6	28.6	16.7	11.9
従業員数	9.8	18.4	28.9	34.2	30.6	38.1	35.7	42.9	38.1
うち臨時・パート	-4.9	-2.6	4.4	13.2	8.3	11.9	11.9	7.1	9.5
県内需要(売上)	-39.0	-5.3	22.2	39.5	-2.8	7.1	31.0	-4.8	2.4
県外需要(売上)	-19.5	0.0	22.2	39.5	8.3	16.7	31.0	11.9	14.3
海外需要(売上)	-7.3	-7.9	6.7	2.6	-2.8	4.8	7.1	0.0	2.4

■情報通信業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	0.0	0.0	-5.0	21.1	31.6	16.7	22.2	0.0	-5.9
売上高	0.0	4.8	0.0	26.3	47.4	22.2	22.2	0.0	5.9
経常利益	5.6	-4.8	-15.0	5.3	42.1	-5.6	-5.6	-11.8	-5.9
商品・サービスの販売価格	5.6	4.8	28.9	10.5	10.5	11.1	11.1	11.8	0.0
原材料等の仕入れ価格	11.1	4.8	15.0	15.8	10.5	11.1	11.1	11.8	11.8
生産・販売などの設備	5.6	14.3	10.0	10.5	5.3	16.7	5.6	5.9	0.0
従業員数	38.9	61.9	65.0	73.7	57.9	66.7	66.7	64.7	76.5
うち臨時・パート	0.0	9.5	5.0	0.0	-5.3	11.1	27.8	11.8	5.9
県内需要(売上)	-11.1	-4.8	10.0	26.3	36.8	22.2	33.3	0.0	5.9
県外需要(売上)	16.7	14.3	0.0	21.1	36.8	22.2	27.8	0.0	17.6
海外需要(売上)	0.0	4.8	0.0	5.3	5.3	5.6	11.1	0.0	0.0

■卸売・小売業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-22.4	4.0	28.0	4.1	2.8	21.5	27.7	29.6	25.9
売上高	-20.9	9.3	38.7	4.1	15.5	27.7	29.2	48.1	38.9
経常利益	-38.8	-8.0	25.3	-8.1	0.0	7.7	24.6	33.3	16.7
商品・サービスの販売価格	31.3	50.7	5.0	50.0	54.9	40.0	47.7	40.7	42.6
原材料等の仕入れ価格	65.7	72.0	69.3	73.0	83.1	64.6	56.9	68.5	51.9
生産・販売などの設備	4.5	6.7	6.7	12.2	11.3	7.7	9.2	11.1	7.4
従業員数	25.4	32.0	38.7	44.6	39.4	30.8	35.4	46.3	33.3
うち臨時・パート	-7.5	1.3	-2.7	4.1	-2.8	-1.5	3.1	5.6	5.6
県内需要(売上)	-11.9	1.3	29.3	9.5	14.1	20.0	29.2	42.6	37.0
県外需要(売上)	-14.9	20.0	20.0	14.9	8.5	20.0	21.5	24.1	11.1
海外需要(売上)	-6.0	1.3	0.0	1.4	7.0	4.6	7.7	11.1	5.6

■不動産業等BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	6.1	17.1	14.3	-3.6	27.8	38.2	26.5	24.0	24.0
売上高	-6.1	8.6	25.0	-14.3	33.3	23.5	35.3	16.0	12.0
経常利益	-6.1	-2.9	10.7	-21.4	25.0	20.6	29.4	8.0	8.0
商品・サービスの販売価格	9.1	14.3	46.7	7.1	22.2	29.4	32.4	12.0	12.0
原材料等の仕入れ価格	15.2	25.7	28.6	46.4	36.1	35.3	38.2	32.0	40.0
生産・販売などの設備	0.0	5.7	3.6	0.0	8.3	5.9	2.9	0.0	0.0
従業員数	12.1	20.0	25.0	10.7	22.2	23.5	14.7	24.0	24.0
うち臨時・パート	3.0	5.7	0.0	-3.6	0.0	8.8	2.9	4.0	4.0
県内需要(売上)	-6.1	8.6	17.9	-7.1	25.0	41.2	38.2	32.0	28.0
県外需要(売上)	3.0	14.3	17.9	7.1	19.4	11.8	17.6	12.0	16.0
海外需要(売上)	0.0	0.0	0.0	0.0	2.8	2.9	5.9	0.0	0.0

■旅行・宿泊業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-41.7	58.1	73.5	51.4	36.8	31.0	50.0	57.7	-3.8
売上高	-41.7	58.1	82.4	48.6	36.8	38.1	66.7	61.5	-11.5
経常利益	-41.7	41.9	58.8	43.2	21.1	14.3	50.0	46.2	-23.1
商品・サービスの販売価格	-22.9	9.7	14.3	29.7	36.8	33.3	45.2	53.8	-19.2
原材料等の仕入れ価格	37.5	67.7	76.5	67.6	76.3	76.2	66.7	80.8	50.0
生産・販売などの設備	-12.5	19.4	11.8	8.1	31.6	23.8	19.0	19.2	7.7
従業員数	12.5	41.9	50.0	67.6	65.8	54.8	52.4	61.5	57.7
うち臨時・パート	-10.4	-6.5	0.0	-8.1	5.3	11.9	9.5	7.7	-11.5
県内需要(売上)	-33.3	51.6	64.7	43.2	13.2	4.8	35.7	34.6	-7.7
県外需要(売上)	-41.7	51.6	64.7	59.5	42.1	31.0	50.0	46.2	-11.5
海外需要(売上)	-12.5	-9.7	2.9	32.4	50.0	28.6	35.7	30.8	7.7

■飲食サービス業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-71.4	40.0	33.3	42.9	52.9	25.0	60.0	50.0	22.2
売上高	-57.1	46.7	28.6	57.1	52.9	25.0	70.0	50.0	50.0
経常利益	-71.4	0.0	0.0	35.7	17.6	-5.0	35.0	44.4	33.3
商品・サービスの販売価格	-7.1	40.0	41.2	50.0	47.1	50.0	40.0	27.8	27.8
原材料等の仕入れ価格	42.9	93.3	71.4	100.0	100.0	95.0	90.0	72.2	61.1
生産・販売などの設備	0.0	0.0	19.0	7.1	17.6	5.0	10.0	5.6	0.0
従業員数	14.3	33.3	33.3	50.0	76.5	75.0	75.0	72.2	55.6
うち臨時・パート	-42.9	6.7	-4.8	7.1	5.9	-25.0	5.0	22.2	5.6
県内需要(売上)	-57.1	60.0	19.0	64.3	58.8	25.0	60.0	38.9	44.4
県外需要(売上)	-42.9	53.3	42.9	50.0	58.8	25.0	70.0	50.0	33.3
海外需要(売上)	-35.7	20.0	-9.5	14.3	52.9	25.0	55.0	44.4	38.9

■医療・福祉BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-43.8	-14.3	-9.1	21.1	-25.0	-23.5	5.9	-29.4	5.9
売上高	-43.8	-19.0	-27.3	31.6	-18.8	-17.6	5.9	-17.6	5.9
経常利益	-50.0	-23.8	-36.4	5.3	-25.0	-35.3	-17.6	-35.3	0.0
商品・サービスの販売価格	0.0	-4.8	28.6	15.8	12.5	-11.8	0.0	17.6	11.8
原材料等の仕入れ価格	37.5	38.1	45.5	63.2	68.8	52.9	41.2	58.8	47.1
生産・販売などの設備	0.0	-4.8	13.6	0.0	0.0	5.9	5.9	0.0	0.0
従業員数	25.0	61.9	40.9	47.4	50.0	41.2	29.4	64.7	35.3
うち臨時・パート	18.8	4.8	-4.5	0.0	-18.8	0.0	5.9	-23.5	5.9
県内需要(売上)	-37.5	-4.8	-22.7	26.3	-12.5	0.0	0.0	-11.8	5.9
県外需要(売上)	-6.3	0.0	0.0	0.0	0.0	5.9	5.9	5.9	5.9
海外需要(売上)	0.0	0.0	-4.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

■その他のサービス業BSI

時期	2022年				2023年				
	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 実績	10-12月 実績	1-3月 実績	4-6月期 実績	7-9月期 (見通し)	7-9月期 実績	10-12月 (見通し)
景況BSI	-36.0	20.0	29.5	34.3	26.0	38.5	32.3	11.8	23.5
売上高	-27.9	15.8	30.7	34.3	26.0	50.8	30.8	16.2	29.4
経常利益	-36.0	-2.1	10.2	12.9	16.9	29.2	21.5	7.4	17.6
商品・サービスの販売価格	3.5	10.5	-4.5	21.4	11.7	29.2	29.2	14.7	16.2
原材料等の仕入れ価格	38.4	52.6	50.0	45.7	50.6	60.0	52.3	45.6	44.1
生産・販売などの設備	-1.2	8.4	8.0	14.3	13.0	9.2	9.2	11.8	10.3
従業員数	16.3	26.3	45.5	52.9	53.2	56.9	53.8	51.5	54.4
うち臨時・パート	-1.2	-2.1	6.8	10.0	1.3	4.6	7.7	2.9	-1.5
県内需要(売上)	-18.6	18.9	27.3	27.1	16.9	43.1	26.2	19.1	20.6
県外需要(売上)	-10.5	9.5	17.0	21.4	15.6	10.8	18.5	-1.5	17.6
海外需要(売上)	-2.3	1.1	1.1	4.3	11.7	10.8	10.8	7.4	4.4

—— 本資料のご利用に際して ——

- ・ 本資料は弊社の著作物であり、著作権法により保護されております。著作権法の定めに従い、引用する際には、必ず出所・株式会社海邦総研と明記してください。
- ・ 本資料は、弊社HP(<http://www.kaiho-ri.jp/>)においても公表しております。
- ・ 本調査に関する問い合わせは、弊社・地域経済調査部・瀬川、当銘までご連絡ください。

TEL:098-869-8724 E-mail:sonshu_segawa@kaiho-ri.jp